

総合計画策定に係る市民アンケート結果（速報・抜粋）

市では人口減少社会を見据え、将来にわたりまちの活力を保ち続けるため、今後10年間の三木市の新たな羅針盤となる『三木市総合計画』の策定に取り組んでいます。

この度、これまでの市政の課題、満足度及び市への愛着など幅広い分野で市民の皆さまの意見をお聞きするため、市民アンケート調査を行いました。

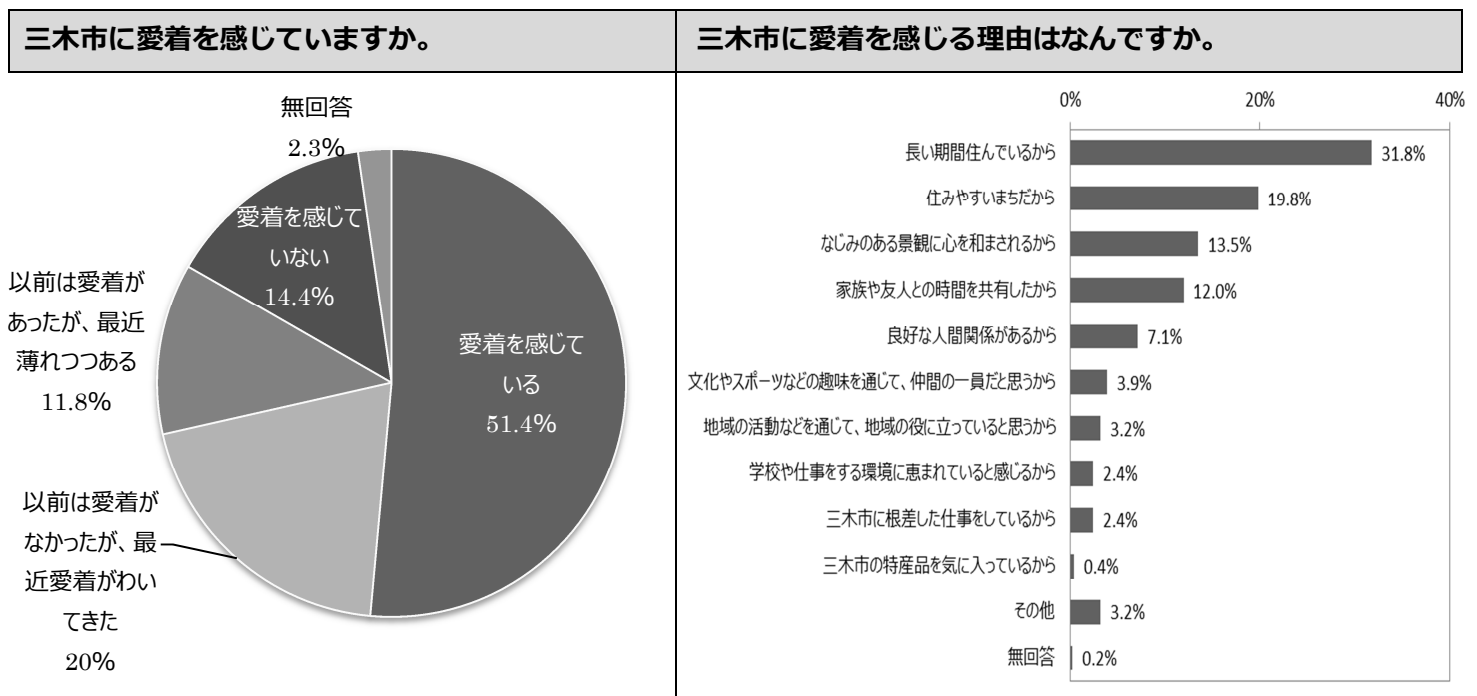
1 アンケート調査の概要

- 調査期間：8月29日～9月10日
- 調査対象：18歳以上の市民3,000人（無作為抽出）
- 回答者数：1,295人
- 回収率：43.2%

2 アンケート結果・主な内容

設問の一部を抜粋し、回答ごとの割合を掲載します。

◆ 三木市への愛着



【結果に対する考察】

7割以上の方が三木市に愛着を感じていることが分かりました。

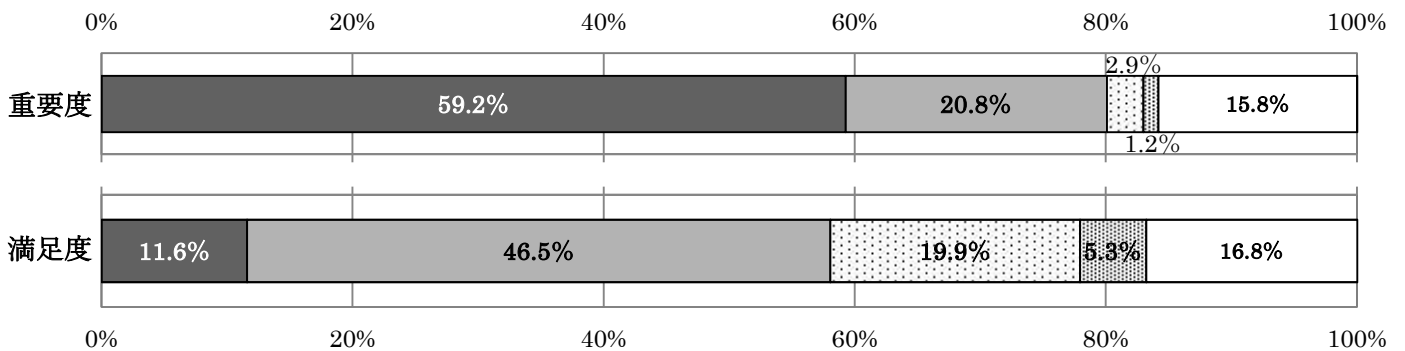
また、愛着を感じる主な理由としては「長い期間住んでいるから」が約3割、「住みやすいまちだから」が約2割という結果でした。

◆ 三木市のまちづくりについての重要度・満足度

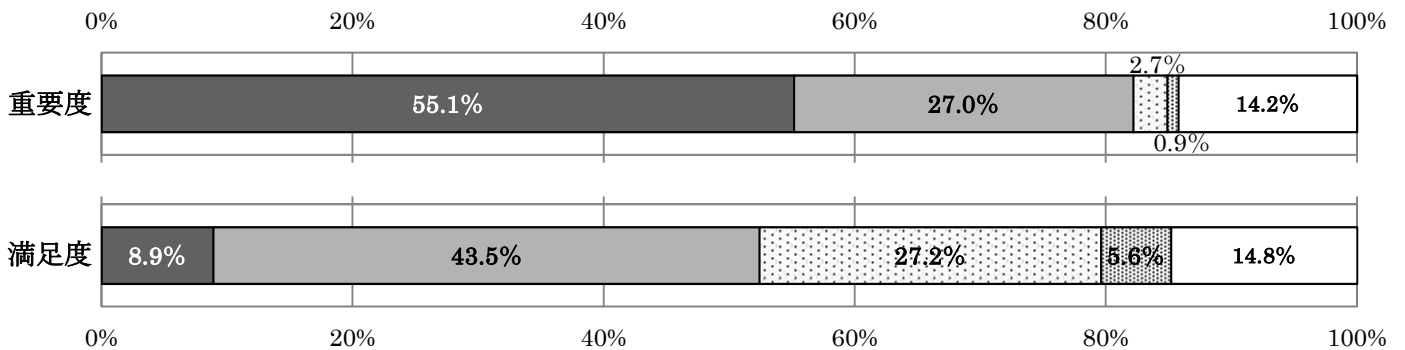
三木市のまちづくりについて、今後どの程度重要になると思いますか。(上段：重要度)
また、現在どの程度満足していますか。(下段：満足度)

重要度 ■ 重要 □ やや重要 ▨ あまり重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答
満足度 ■ 満足 □ やや満足 ▨ やや不満 ▩ 不満 □ 無回答

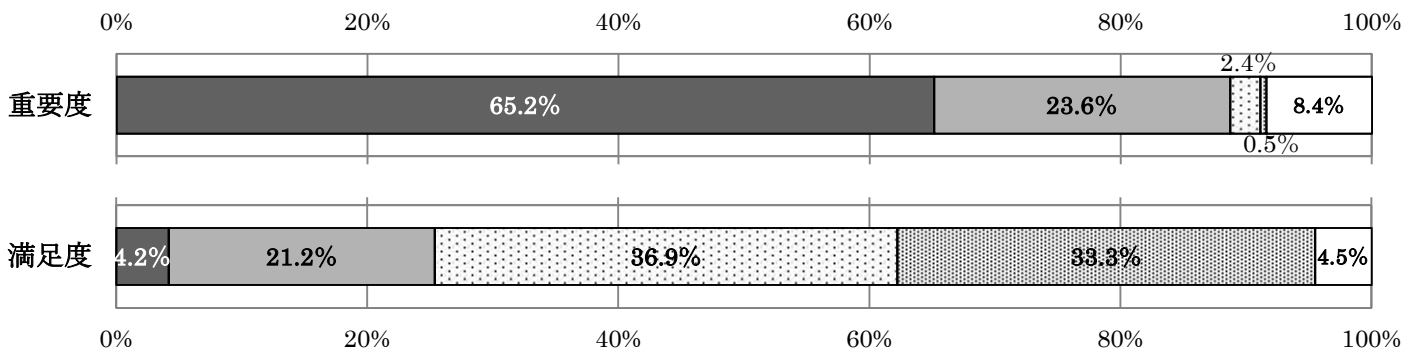
【教育・文化】／幼稚園、小中学校の学校教育



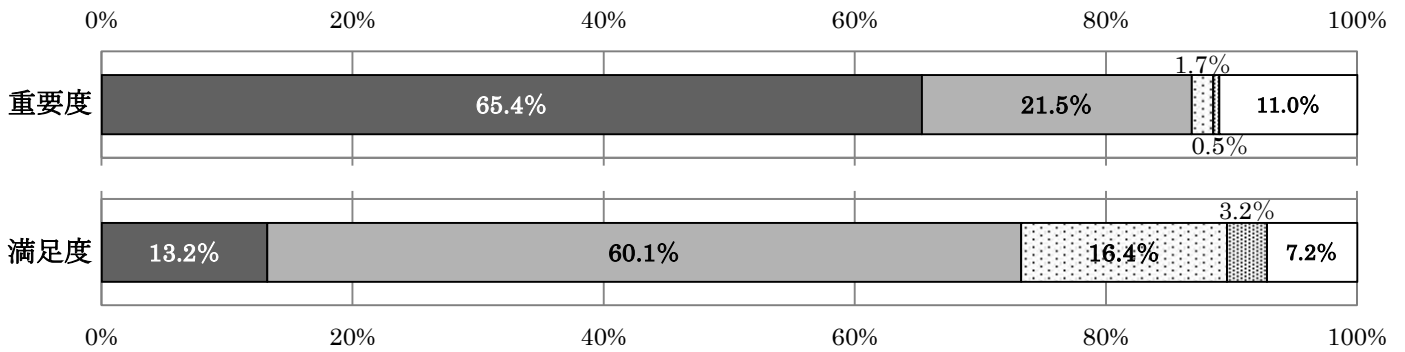
【健康・福祉】／保育や子育て支援



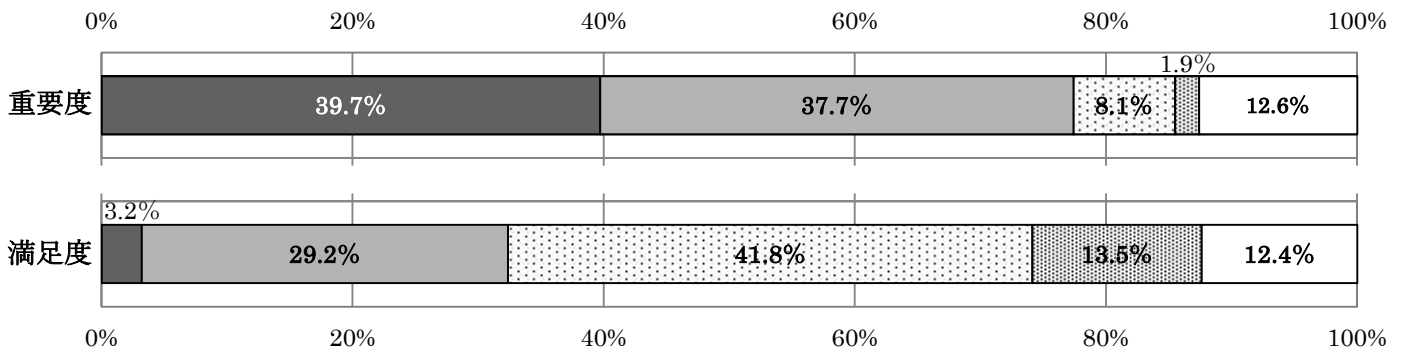
【社会基盤】／電車やバスなど交通機関の利便性



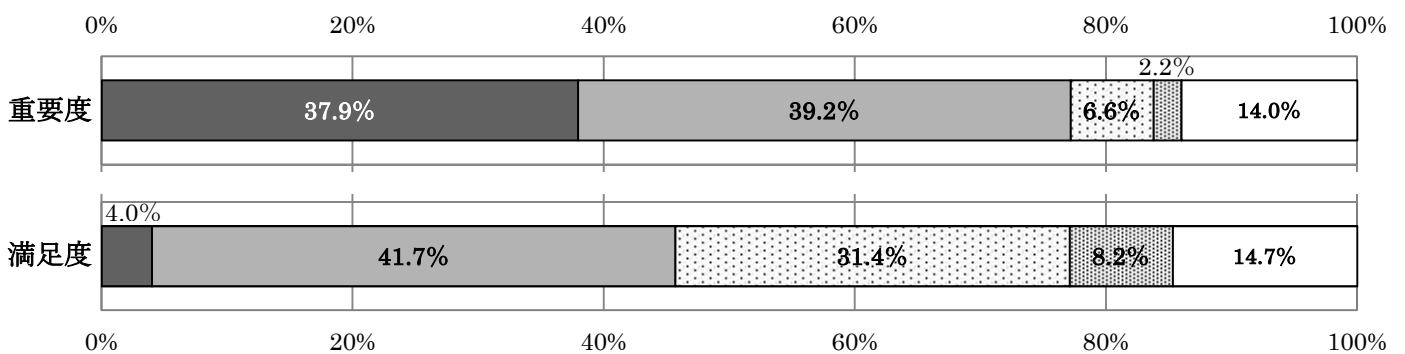
【安全・安心】／消防・救急救助体制の整備



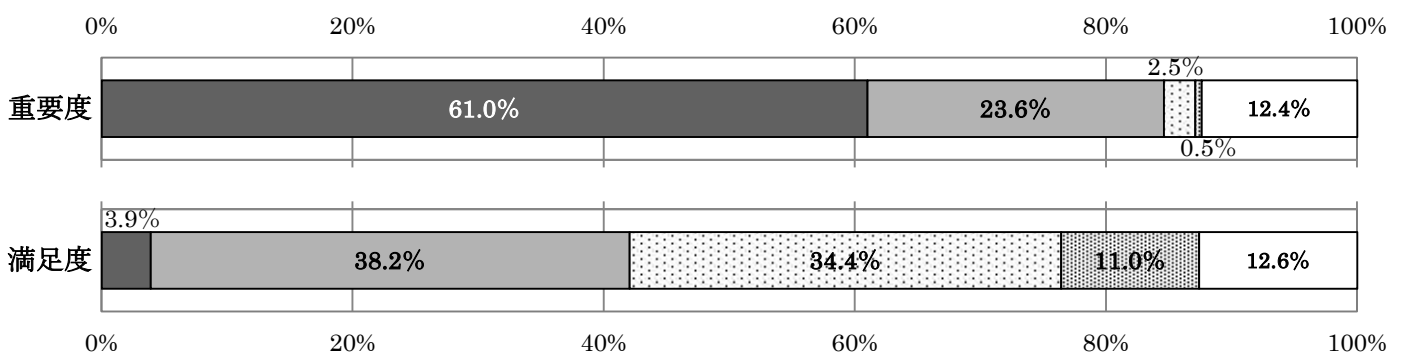
【産業・交流】／観光やレクリエーション施設の整備、宣伝



【人権・共生・協働】／行政と市民による協働のまちづくり



【行政】／市税などの収入確保による健全な財政運営



3 総括（主な内容）

項目	重要度 (重要、やや重要)		満足度 (満足、やや満足)	
	順位	率	順位	率
【社会基盤】 電車やバスなど交通機関の利便性	1	88.8%	7	25.4%
【安全・安心】 消防・救急救助体制の整備	2	86.9%	1	73.3%
【行政】 市税などの収入確保による健全な財政運営	3	84.6%	5	42.1%
【健康・福祉】 保育や子育て支援	4	82.1%	3	52.4%
【教育・文化】 幼稚園、小中学校の学校教育	5	80.0%	2	58.1%
【産業・交流】 観光やレクリエーション施設の整備、宣伝	6	77.4%	6	32.4%
【人権・共生・協働】 行政と市民による協働のまちづくり	7	77.1%	4	45.7%

三木市のまちづくりの今後の重要度と満足度については、「消防・救急救助体制の整備」で重要・やや重要をあわせて約87%に対し、満足・やや満足をあわせた満足度も約73%と高くなっています。一方、「電車やバスなど交通機関の利便性」「観光やレクリエーション施設の整備、宣伝」「市税などの収入確保による健全な財政運営」については、重要度と満足度に大きな差があることがわかりました。

今後さらに市民アンケートの分析を進め、次期総合計画に反映してまいります。